

ランナーが ダム湖畔を快走!

第9回日吉ダム マラソン大会開催!

四月二十三日、府民の森ひよしをスタート・ゴール地点として、第九回日吉ダムマラソン大会が行われ、千三百七十人のランナーが新緑にあふれた日吉ダム湖畔で健脚を競いました。

開会式では、井尻治大会会長が、「ようこそ選手の皆様、日吉ダムマラソン大会に参加してくださいました。きれいなダム湖畔を怪我のないよう



元気に選手宣誓をする小関さん親子

快走してください。みなさんのご健闘を心からお祈りしています」とあいさつされ、来賓・祝電の紹介、競技上の注意が行われました。

続いて、南丹市美山町在住の小関裕美さん、晋作君、芽衣さん（親子）が、「わたしたち選手一同は、日頃の練習の成果を十分に発揮し、最後まで走りぬくことを誓います」と元気に選手宣誓を行いました。最後に、来賓の方々が南丹市誕生を記念して山桜の木を植樹されました。

レースでは、國府正典市長職務代理者の号砲で、ハーフマラソンを皮切りに一〇誅ロードレース、ファミリーレー



山桜が記念植樹されました

スが順次スタートしました。どの種目のランナーも完走を目指し、一生懸命に走っていました。

心配された天気も晴れ間を見せ、心地良い一日となった



スタッフのみなさま ご協力ありがとうございました

350人余りのボランティアスタッフの皆さんに、前日の会場設営から当日の大会運営までご協力いただきました。また明治鍼灸大学より32人がマッサージのボランティアに出てくださいました。ありがとうございました。